



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町30-5-201

Tel 090-4435-9673 Fax 03-5360-6736

<http://www.nosmoke55.jp/> E-mail : mail:desk@nosmoke55.jp/

オーストラリアのプレーンパッケージが最高裁で合憲と認められ、12月1日から施行されることを祝う。

2012/08/15

日本禁煙学会 理事長 作田 学

オーストラリア最高裁判所は、2012年8月14日に判決を下し、プレーンパッケージを合憲としました。

<http://www.health.gov.au/internet/ministers/publishing.nsf/Content/mr-yr12-tp-tp070.htm>

プレーンパッケージとは、有害警告表示は従来通りカラー印刷されるが、一切のパッケージデザインをなくし、ブランド名はロゴデザインなしで、地味な下地に単色表示されることを意味し、タバコ製品であるという情報提供以上の販売促進的性格を排除した外観とすることを目的としています。下図はその一例です。



【画像の出典】

<http://www.sbs.com.au/news/article/1643049/Big-tobacco-will-lose-High-Court-fight:-QC>

この結果、2012年12月1日からのスケジュール通り、すべてのタバコはプレーンパッケージに変わります。

http://www.yourhealth.gov.au/internet/yourhealth/publishing.nsf/Content/tobacco-label-images#.UCtVpY7_-90

先にJTなどタバコ産業の4社はプレーンパッケージが知的財産権を奪うものと訴訟を起こしておりました。

<http://www.asahi.com/international/reuters/RTR201208150065.html>
http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM1503U_V10C12A8EB2000/

また、この最高裁判所の判決に、ニュージーランド政府も歓迎するメッセージを出しています。

<http://www.scoop.co.nz/stories/PA1208/S00202/tur ia-welcomes-australian-court-decision-on-plain-packaging.htm>

国民の生命・健康・財産を守ることが政治の第一義であり、国民をあざむいて生命をうばい、健康を損ね、財産を剥奪するタバコ会社の行いを厳しく問い直したオーストラリア最高裁の判断は、実に賞賛に値するものです。

いまや50カ国以上が画像による健康警告を導入いたしました。

日本でもFCTCに従い、オーストラリアにならい、健康警告の表示を大きく改め、プレーンパッケージを導入するべきです。

それによって、チョコレートやお菓子かと思いがうばかりの今の日本のタバコパッケージをあらため、そこに何が書かれているか理解できない未成年者をつり上げるタバコ産業の恐ろしいたくらみを排除しなければなりません。